

施設名称	方向性		I 期 2026-2030	II 期 2031-2035	III 期 2036-2040	IV 期 2041-2045
	機能	建物				
学校・教育施設						
松林小学校	統合	検討	学校として廃止となる施設（体育館・校庭など）は、防災機能を持った一般利用できる公共施設として、一定程度維持していく。			
羽村第三中学校	統合	検討				
上記以外の学校（8 か所）	検討	検討				
教育相談室	複合化	処分				
			再編内容の検討			
			検討結果を踏まえて段階的に再編			
			相談業務は保健センター、適応指導教室は他の公共施設へ複合化			
スポーツ・レクリエーション施設						
S&Dスポーツアリーナ羽村（スポーツセンター）	検討	検討	日影規制の是正計画の検討・策定（R8 年度）			
S&Dスイミングプラザ羽村（スイミングセンター）	継続	維持	是正計画に応じた対応			
弓道場	集約化	処分	長期的に維持			
			スポーツセンター敷地内に集約化			
子育て支援施設						
中央児童館	代替	処分	当面維持			
西児童館・東児童館	継続	維持	他の公共施設等で代替（状況によりⅡ～Ⅲ期へ前倒しの可能性あり）			
学童クラブ（12 か所）	複合化 統合	一部 処分	長期的に維持			
			学校内または隣接地への設置や他の学童クラブとの統合を推進			
高齢福祉施設						
老人福祉センターいこいの里	継続	維持	長期的に維持。通所介護事業の空きスペースの活用方法を検討			
老人福祉センターじゅらく苑（コミュニティセンター内）	集約化 代替	処分	R8 年度末で運営を終了し、廃止。いこいの里へ集約化。機能の一部は他の公共施設で代替			
シルバー人材センター	継続	維持	建物の維持保全経費の負担を前提として、（公社）羽村市シルバー人材センターへの貸与を継続			
障害福祉施設						
福祉センター	継続	維持	長期的に維持			
障害者就労支援センターエール	複合化	処分	福祉センターへ複合化			
健康福祉施設・医療施設						
保健センター	継続	維持	長期的に維持			
平日夜間急患センター	検討	処分	廃止含め運営の見直し			
			継続する場合は保健センターへ複合化			
社会教育施設						
プリモホールゆとろぎ（生涯学習センターゆとろぎ）	継続	維持	長期的に維持			
郷土博物館	継続	維持	長期的に維持			
プリモライブラリーはむら（羽村市図書館）	継続	維持	長期的に維持			
小作台図書室（小作台西会館内）	集約化 代替	転用	図書館へ集約化し、廃止。機能の一部を西児童館の図書コーナーや宅配サービスで代替			
産業系施設						
産業福祉センター	継続	維持	産業振興機能に加え、他の公共用途との複合化を検討			
農産物直売所	当面 継続	当面 維持	当面維持し、施設のあり方を検討			
観光案内所	検討	処分	運営方法および立地について検討した上で移転			
その他施設						
富士見斎場	当面 継続	当面 維持	死亡推計人口のピーク（2035～2040 年頃）を目的に当面維持			
自転車保管所	複合化	処分	旧グリーンセンター敷地内へ複合化（R8 年度）			

■ 羽村市公共施設再配置構想（案）に寄せられたご意見と市の考え方

羽村市公共施設再配置構想（案）について、7月1日～31日まで意見公募手続を実施した結果、12件のご意見をいただきました。詳しくは、市公式サイトを確認してください。



▲意見公募手続について

■ いこいの里空きスペース

利活用アイデア募集中
詳しくは、市公式サイトを確認してください。



村市公共施設再配置構想を策定しました

問合せ 公共施設マネジメント課 342

市では今後の人口減少等を踏まえ、公共施設総量抑制に向けて、統合や廃止を含む整理統合についての検討を進めてきました。この度、令和 27（2045）年度までの具体的なロードマップとなる羽村市公共施設再配置構想を策定しました。

公共施設の整理統合は、将来にわたって持続可能な行政サービスを提供し、次の世代に健全な施設を引き継いでいくための大切な取り組みです。ご理解とご協力をお願いします。

整理統合に向けた今後の流れ

今後は、この構想に示す各施設の基本方針に沿って、整理統合のより詳細な内容や実施スケジュールを示す「個別再配置計画」を概ね施設ごとに順次策定・公表し、その計画に沿って整理統合を実行していきます。また、必要に応じて、市民や利用者等のご意見を伺う機会を設けていきます。

「羽村市公共施設再配置構想」の内容を紹介します

羽村市公共施設再配置構想で示している各施設の整理統合の方針と時期を紹介します。

構想の本編では、整理統合の取り組みの必要性や各施設の現状と課題なども記載しています。ぜひご覧ください。



▲羽村市公共施設再配置構想について

《方向性の表記について》

機能と建物の両面から各施設の本構想における方針を示しています。各用語の説明は次のとおりです。

機能	継続	現状の施設のまま機能を継続します。
	代替	他の公共施設等で機能を代替します。
	統合	同種の機能を持つ複数の施設同士と合わせて 1 つの施設にします。
	集約化	同種の機能を持つ小規模な施設を、拠点となる施設に集めます。
	複合化	異なる機能を有する施設を 1 つの施設に集めます。
建物	検討	本構想では方針を固めきれず、今後も継続して検討します。
	維持	適切な維持保全を行い、長期的に維持します。
	処分	公共施設としては使用せず、売却・貸付・譲渡・解体などの方法により建物を処分します。
	転用	公共施設の用途を変更し、別の目的で活用します。
	検討	本構想では方針を固めきれず、今後も継続して検討します。

※表中の ← → は、整理統合を実施する時期の目安を示しています。

■ 羽村市公共施設再配置構想で示している各施設の整理統合の方針

施設名称	方向性		I 期 2026-2030	II 期 2031-2035	III 期 2036-2040	IV 期 2041-2045
	機能	建物				
行政系施設						
市役所本庁舎	継続	維持				
市役所西分室	集約化	処分	 本庁舎へ集約化			
市役所分庁舎	集約化	処分	 本庁舎へ集約化または他の公共施設へ移転			
羽村駅西口土地区画整理事務所	集約化	処分	 本庁舎へ集約化または他の公共施設へ移転			
コミュニティ・集会施設						
コミュニティセンター	代替	処分	 R8 年度末で運営を終了し、機能をゆとろぎや地域集会施設等で代替			
地域集会施設（23 か所）	統合	検討	 統合内容の検討・決定（R8 年度）10 施設程度に統合。廃止施設の建物は活用・処分を検討			
公営住宅（市営住宅）						
市営住宅（6 か所）	検討	検討	 将来計画の策定・公表（R8 年度）  将来計画に沿った取り組みを実施			